

2学期の新型コロナウイルス感染症対策について

種子島中学校保健室

常に自分の健康状態を確認し、正しい感染防止行動を身につけよう

鹿児島県においては、「緊急事態宣言」が発令中です。自分の健康とみんなの健康を守るため、種子島中全員で協力して、感染症対策に取り組むことが大切です。



- 1 登校前に必ず、検温・健康観察を実施する。
【チェック項目】

熱がある のどが痛い 寒気がする 頭が痛い からだがだるい
せき、くしゃみ、鼻水が出る おなかが痛い 前夜に熱(37.5℃以上)があった

2 登校前に体調が悪い場合

発熱や倦怠感、喉の違和感などの風邪症状があり、普段と体調が少しでも異なる場合には登校を控えましょう。同居の家族に同様の症状がみられる場合も登校を控えましょう。

3 登校後体調が悪くなった場合

がまんせずに、すぐに担任(学年)の先生に連絡しましょう。感染症対策として、保健室は休むことはできません。体調の確認をし、すぐに早退することになります。家の人と日中連絡できる場所について、確認しておきましょう。

4 学校生活で気をつけること

○ マスク着用について

原則として、室内では必ずマスクを着用します。一般的なマスクでは、不織布マスクが最も高い効果を持ちます。次に布マスク、その次にウレタンマスクの順に効果があります。

※ 汗等で汚れたり、ひもがちぎれたりすることもあります。予備のマスクを必ず準備しましょう。

○ 手洗いについて

こまめに、石けんで手洗いをしましょう。手をふくための、ポケットに入るサイズのハンカチ等の準備をしましょう。

○ 体調管理について

水筒を持参し、休み時間ごとに必ず水分補給をしましょう。マスクをしていると口の渴きを感じにくくなり、水分補給が不十分になり、気づかないうちに脱水が進む危険性もあります。

○ 休み時間について

廊下で密にならないようにしましょう。また、手をつないだり、じゃれあったりせず、友達との距離を保つようにしましょう。

○ 給食後の歯みがきについて

感染症予防のため、9月10日までは「うがい」のみとします。水を吐き出すときは、はね返らないように低い位置からゆっくり吐き出しましょう。

○ 部活動について

放課後体調が悪い場合は、練習に参加しないようにしましょう。また、密にならないよう顧問の先生の指示に従いましょう。

○ スクールバスについて

必ずマスクを着用し、指定された席に座り、話をしないようにしましょう。

○ 差別や偏見について

相手の立場に立って、正しい知識をもとに、感染者とその家族に思いやりを持って接しましょう。